

# 愛知県債のご案内

2020年10月

愛知県総務局財務部  
財政課財務資金室

1

## 愛知県の概要

(圧倒的な経済基盤、産業基盤)

P.2~

- 全国屈指の人口と経済規模
- 輸送用機械を中心に、航空宇宙産業、生産用機械など圧倒的な産業集積
- 産学行政が一丸となって次世代産業を創出

2

## 愛知県の財政状況

(高い財政力を背景とした健全な財政を維持)

P.6~

- 歳入の7割超を自主財源が占め、高い財政力指数
- 全国屈指の税收規模
- 特例的な県債残高は増加、通常の県債残高は着実に減少
- 満期一括償還ルールに従い、確実に基金に積立て
- 「あいち行革プラン2020」に基づき、環境変化に迅速・的確に対応し、「しなやか県庁」を「スピーディーでしなやかな県庁」に進化させていく

3

## 愛知県債の商品性

(高い流動性、格付は2社から国債と同格)

P.20~

- 国内外の2社から日本国債と同格の格付を取得
- 2020年度は3,600億円の発行を計画
- 市場のニーズに機動的に対応するため、フレックス枠を設定
- 市場動向に関わらず、本県のベンチマーク債として、10年債の毎月発行を継続

# 愛知県の概要



## 全国屈指の人口と経済規模

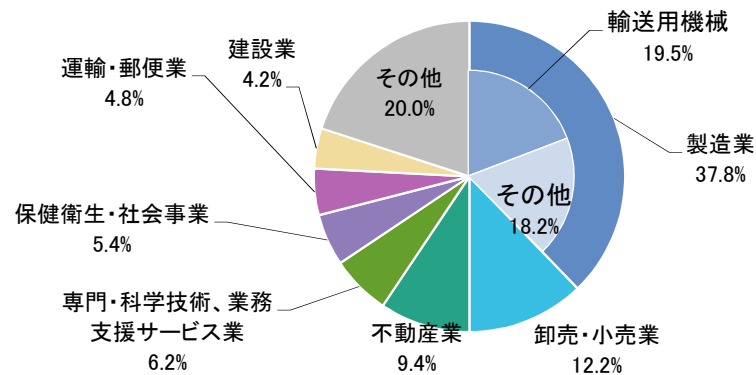
全国

|              |                         |     |                                  |
|--------------|-------------------------|-----|----------------------------------|
| 人口           | 7,552千人                 | 4位  | (2019.10.1現在)                    |
| 人口増減率        | 0.21%                   | 5位  | (全国平均△0.22%、2019.10.1現在)         |
| (自然増減率)      | △0.13%                  | 3位  | (全国平均△0.38%)                     |
| (社会増減率)      | 0.34%                   | 5位  | (全国平均+0.17%)                     |
| 年齢区分別人口の割合   | (2019.10.1現在)           |     |                                  |
| 年少(0～14歳)    | 13.1%                   | 8位  | (全国平均12.1%)                      |
| 生産年齢(15～64歳) | 61.8%                   | 3位  | (全国平均59.5%)                      |
| 老年(65歳以上)    | 25.1%                   | 45位 | (全国平均28.4%)                      |
| 県内総生産(名目)    | 40兆2,998億円              | 2位  | (全国シェア7.4%、2017年度)※全国順位は2016年度時点 |
| 1人当たりの県民所得   | 368万4千円                 | 2位  | (2017年度)※全国順位は2016年度時点           |
| 面積           | 5,173.06km <sup>2</sup> | 27位 | (境界未画定地域あり)                      |

## 名古屋市のほか30万人以上の都市が5市集中



## 県内総生産の経済活動別内訳(構成比)



出典:総務省統計局、内閣府経済社会総合研究所、愛知県統計課

## 地域別の人口及び総生産

|              | 人口(2019.10.1現在) |        |        | 県内総生産(2017年度) |        |      |
|--------------|-----------------|--------|--------|---------------|--------|------|
|              | 人               | 構成比    | 増減率    | 兆円            | 構成比    | 増減率  |
| 愛知県          | 7,552,873       | 100.0% | 0.18%  | 40.3          | 100.0% | 2.3% |
| 名古屋市         | 2,327,557       | 30.8%  | 0.31%  | 13.6          | 33.5%  | 2.3% |
| 尾張地域(名古屋市除く) | 2,850,761       | 37.8%  | 0.12%  | 11.4          | 28.2%  | 2.7% |
| 西三河地域        | 1,623,574       | 21.5%  | 0.27%  | 11.8          | 29.2%  | 4.2% |
| 東三河地域        | 750,981         | 9.9%   | △0.16% | 3.7           | 9.1%   | 5.5% |

## 2005年の愛・地球博の開催、中部国際空港の開港を契機に整備が進む

### 愛知県幹線道路網図

#### リニア中央新幹線(2027年度開業予定)

東京都・名古屋市間  
を約40分で結ぶ

首都圏から中京圏に及ぶ範囲で  
人口5千万人規模の巨大な大交流圏が誕生

- 名古屋駅のスーパーターミナル化を推進
  - わかりやすい乗換空間の形成
- 名古屋駅から鉄道による40分交通圏の拡大
  - 名古屋駅と豊田市間の速達化や中部国際空港アクセスの向上など

#### 2 三河港

世界有数の自動車流通港湾

- 貿易額(2019年)3.4兆円
- 自動車輸入台数(2019年)  
20.3万台 **全国1位(27年連続)**

#### 3 県営名古屋空港

- コミューター航空・ビジネス機など  
小型航空機の拠点
- あいち航空ミュージアムの運営
- 航空機生産・整備拠点

#### 4 中部国際空港(セントレア)

- 2005年開港。国内線・国際線が一体で  
24時間運用可能
- 顧客サービスに関する国際空港評価  
(英スカイトラックス社実施)(2020年)  
Regional Airport部門 世界1位(6年連続)、  
アジア1位(10年連続)
- ボーイング787部品の輸送基地。専用輸送  
機で米国の工場へ

東海環状自動車道  
山県IC～大野神戸IC  
2024年度開通予定

東海環状自動車道  
関広見IC～山県IC  
2020年3月20日開通

東海環状自動車道  
大野神戸IC～大垣西IC  
2019年12月14日開通

東海環状自動車道  
養老IC～北勢IC(仮)  
2026年度開通予定

東海環状自動車道  
北勢IC(仮)～大安IC  
2024年度開通予定

東海環状自動車道  
大安IC～東員IC  
2019年3月17日開通

新名神高速道路  
新四日市JCT～亀山西JCT  
2019年3月17日開通

新名神高速道路(6車線化)  
亀山西JCT～甲賀土山IC  
2019年3月29日事業許可

#### 1 名古屋港

ものづくりの盛んな中部経済圏の窓口

- 貿易額(2019年)17.8兆円 全国2位(港湾1位)
  - 輸出 12.3兆円 **全国1位(8年連続)**
  - 輸入 5.1兆円
  - 貿易収支 7.2兆円 **全国1位(22年連続)**
- 自動車輸出台数(2019年)144万台  
**全国1位(41年連続)**

#### 西知多道路

日長IC(仮)～青海IC(仮)  
2019年度事業化

一宮稲沢北IC  
2020年度開通予定

名古屋環状2号線  
名古屋西JCT～飛島JCT(仮)  
2020年度開通予定

三遠南信自動車道  
佐久間川合IC～東栄IC  
2019年3月2日開通

新東名高速道路(6車線化)  
御殿場JCT～浜松いなさJCT  
2020年7月16日一部区間※完成  
※上り線 新静岡IC～藤枝岡部IC  
下り線 長泉沼津IC～藤枝岡部IC

#### 凡例

- 開 通
- ..... 事業中
- 計 画

## 自動車産業を中心とした圧倒的な産業集積に加え、次世代産業育成にも注力

### 製造品出荷額等(2018年)

**48兆7,220億円**(従業員4人以上の事務所)

1977年から**42年連続**で日本一。24業種中**10業種**が**全国第1位**(従業員4人以上の事務所)

輸送用機械器具、電気機械器具、業務用機械器具、鉄鋼、ゴム製品、プラスチック製品、窯業・土石製品、生産用機械器具、はん用機械器具、繊維工業

### 次世代産業育成の取組

#### 次世代自動車(FCV・EV・PHV)とインフラ整備

- 水素ステーション整備に県独自の補助を実施。整備数33か所(整備中含む)で日本一。
- 事業者のFCV・EV・PHV導入費の一部を補助。EV・PHV充電インフラ1,253か所(2020.3月末)

#### 自動車産業

#### 自動車安全技術の研究、自動運転の実証実験

- 県内の企業、大学、行政により、「自動車安全技術プロジェクトチーム」を設置(2013年6月)
- **自動運転実証実験を実施・支援**するなど、自動車産業の新技术開発を促進

#### ロボット産業

- 2014年11月に「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を設立(2014.11月末)し、「医療・介護等」、「無人飛行ロボット」などの分野において、ロボット産業を振興

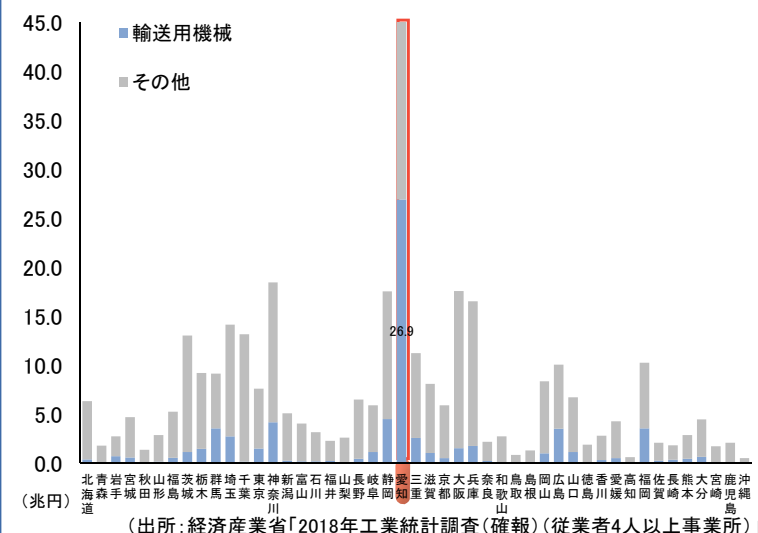
#### アジアNO.1航空宇宙産業クラスター形成特区

#### 航空宇宙産業

- 2011年12月、全国7つの国際戦略総合特区の一つとして指定
- 本県独自の支援として、「産業空洞化対策減税基金」による企業立地、研究開発・認証実験に対する補助など
- 「あいち航空ミュージアム」が2017年11月にオープン

研究開発から設計、飛行試験、製造・販売、保守管理までの一貫体制を構築し、シアトル(アメリカ)、ツールーズ(フランス)に匹敵する第三極の形成をめざす

### 製造品出荷額等の都道府県比較(2018年)



#### 農業



農業産出額 3,115億円(2018年度)  
国内シェア3%(全国第8位)  
田原市は全国1位  
花きは1962年以来、全国第1位





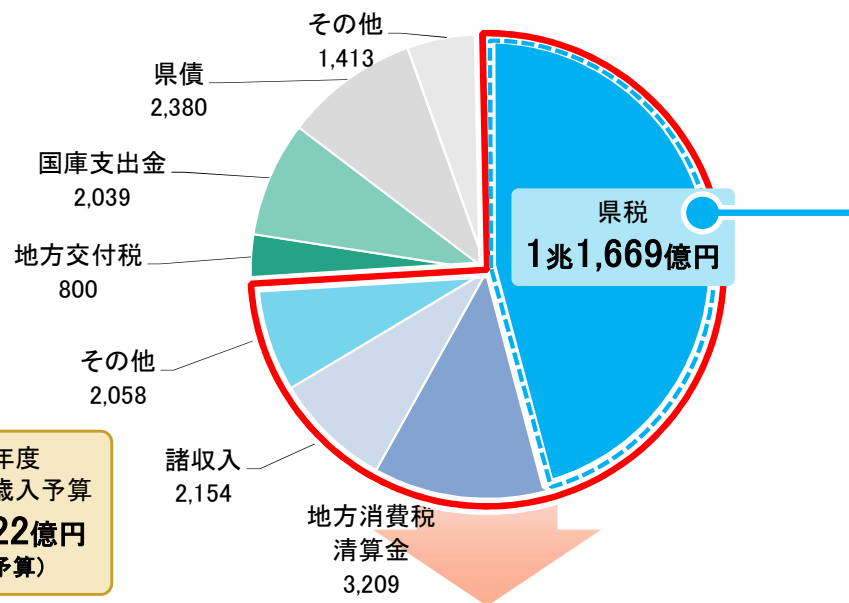
## 財政状況





## 歳入の7割超を自主財源が占め、高い財政力指数

歳入2兆6千億円のうち、自主財源が74%を占める



### 自主財源



1兆9,090億円 (74%)

### 自主財源比率

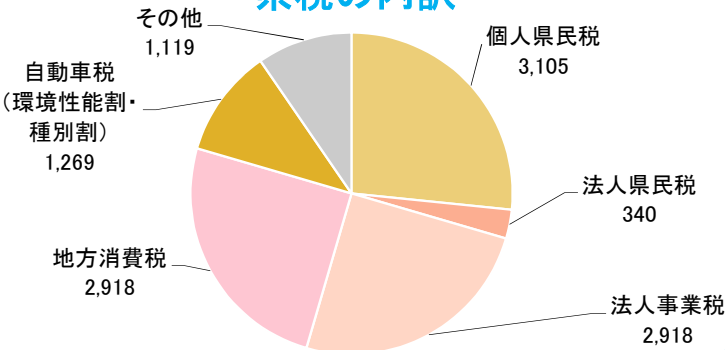
- 2018普通会計決算69.3%、全国3位
- 全国平均56.4%

## 財政力指数は全国第2位

### <財政力指数(2019年度)>

| R&I格付 | 順位  | 団体名  | 財政力指数(3か年平均) |
|-------|-----|------|--------------|
|       | 1位  | 東京都  | 1.177        |
| AA+   | 2位  | 愛知県  | 0.920        |
|       | 3位  | 神奈川県 | 0.896        |
|       | 4位  | 大阪府  | 0.792        |
|       | 5位  | 千葉県  | 0.779        |
| AA+   | 6位  | 埼玉県  | 0.769        |
| AA+   | 7位  | 静岡県  | 0.729        |
|       | 8位  | 茨城県  | 0.655        |
| AA+   | 9位  | 福岡県  | 0.655        |
|       | 10位 | 栃木県  | 0.651        |
|       | ⋮   | ⋮    | ⋮            |
| 平均    |     |      | 0.522        |

### 県税の内訳

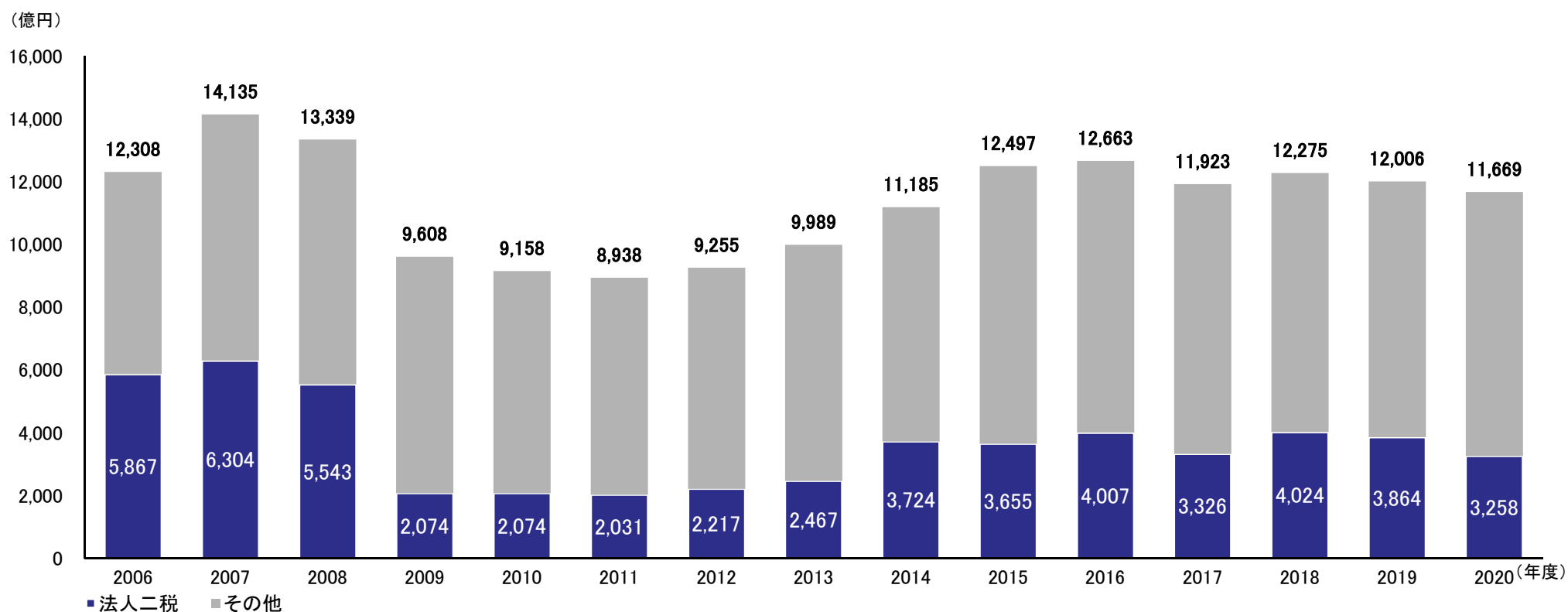


- 財政力指数＝地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値です
- この数値が1を越えることは、普通交付税算定上の超過財源があり、交付税が不交付となります



## 県税収入は、1兆円を超える水準

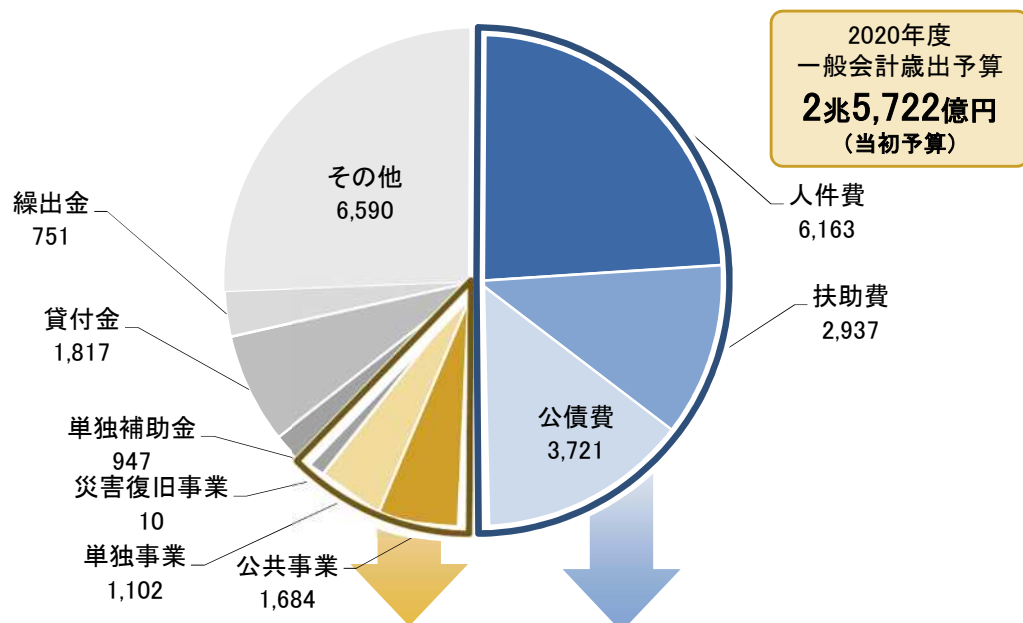
### 地方税総額と法人二税の推移



(注) 1 法人二税：法人県民税、法人事業税  
 2 2018年度までは決算額、2019年度は決算見込額、2020年度は当初予算額

## 扶助費などの義務的経費の増加に対し、行財政改革の取組と規律ある財政運営

### 義務的経費が50%を占める



#### 投資的経費

|      |      |        |
|------|------|--------|
| 公共事業 | 単独事業 | 災害復旧事業 |
|------|------|--------|

**2,796億円 (11%)**

#### 投資的経費が歳出に占める比率

- 2018普通会計決算13.1%
- 全国平均18.7%

#### 義務的経費

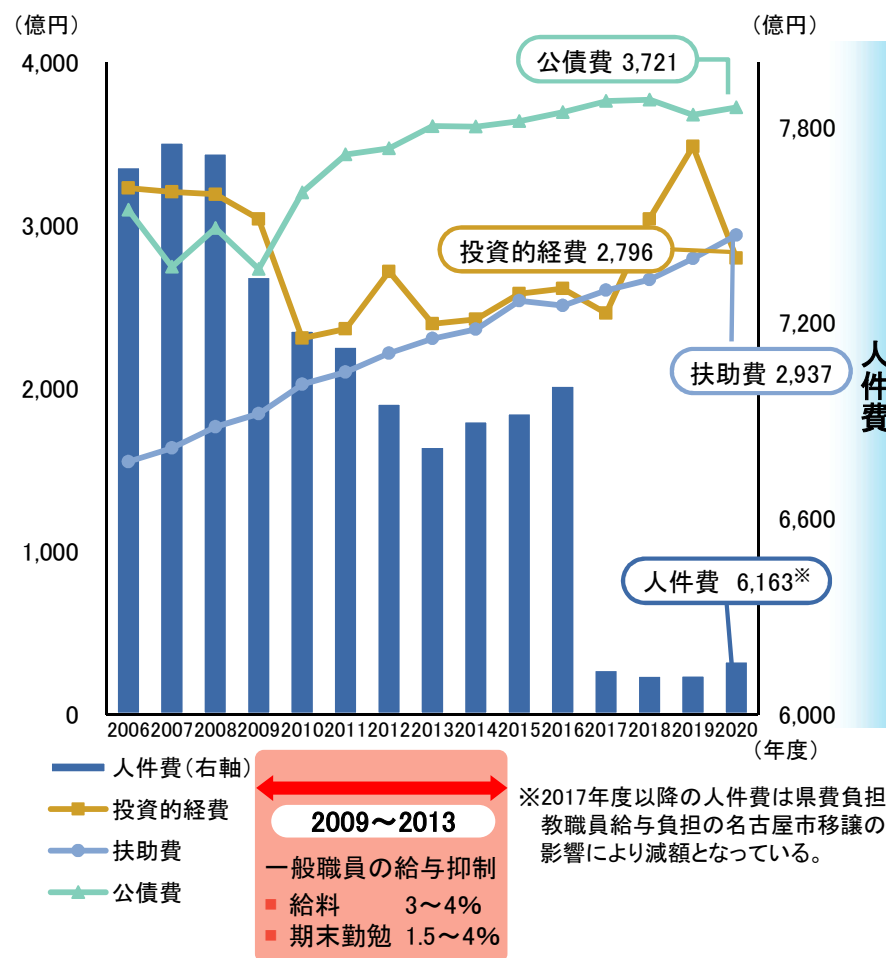
|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 人件費 | 扶助費 | 公債費 |
|-----|-----|-----|

**1兆2,821億円 (50%)**

#### 義務的経費が歳出に占める比率

- 2018普通会計決算49.4%
- 全国平均45.5%

### 義務的経費及び投資的経費の推移



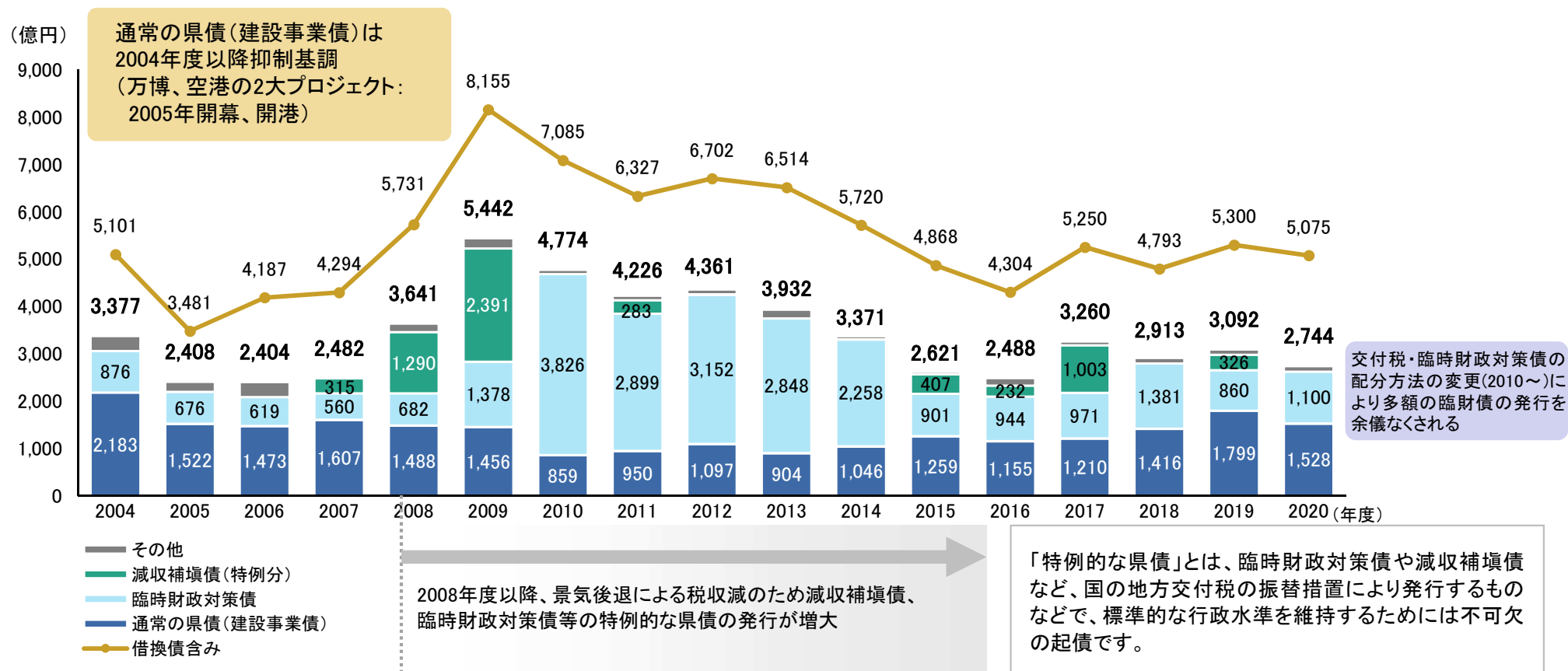
(注) 2019年度までは最終予算額、2020年度は当初予算額

# 県債の発行状況

2008年度以降、特例的な県債の発行が増大しているが、県債発行額は2009年度をピークに減少

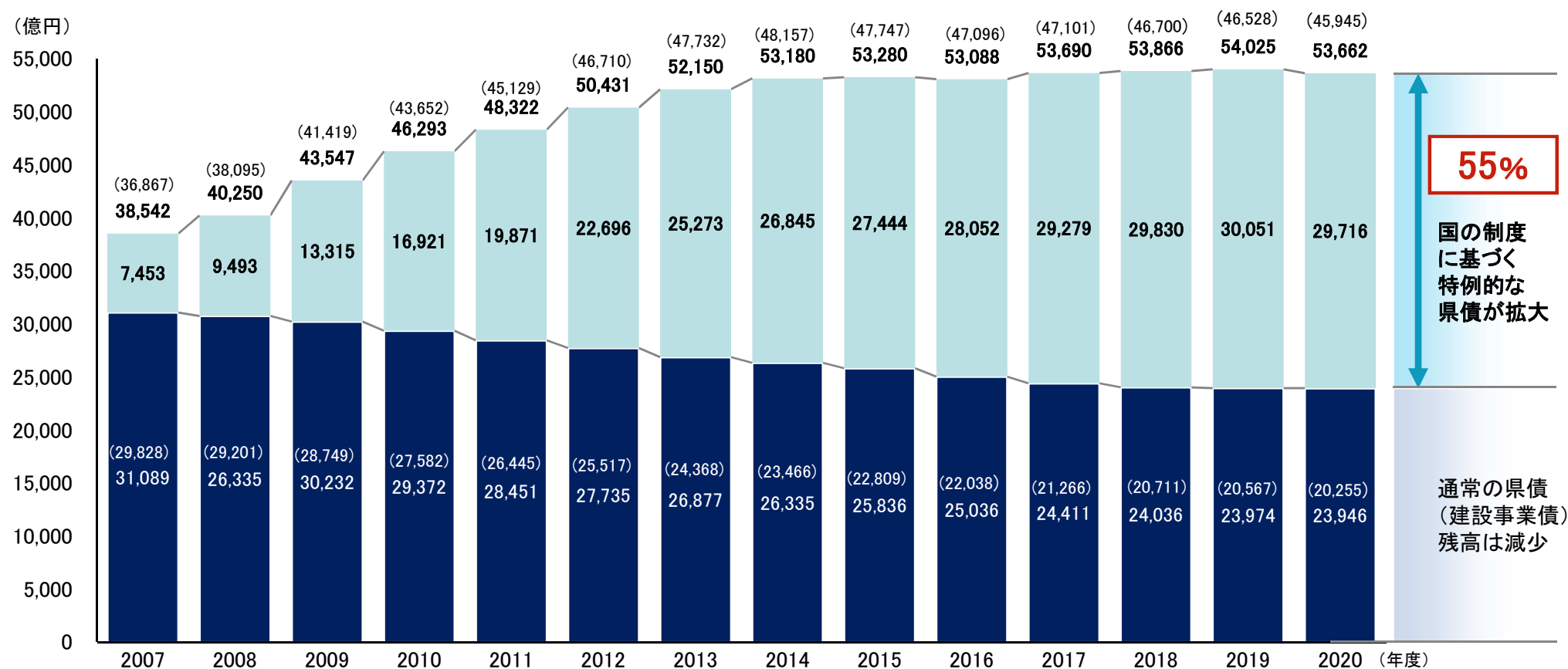
## ■ 通常の県債発行は2004年度以降抑制基調

### 県債の発行状況



- (注) 1 県営住宅管理事業特別会計分を含む  
2 棒グラフは新発債であり、折れ線グラフは借換債含みの額  
3 2018年度までは決算額、2019年度は決算見込額、2020年度は当初予算額

## 特例的な県債残高は増加、通常の県債残高は着実に減少

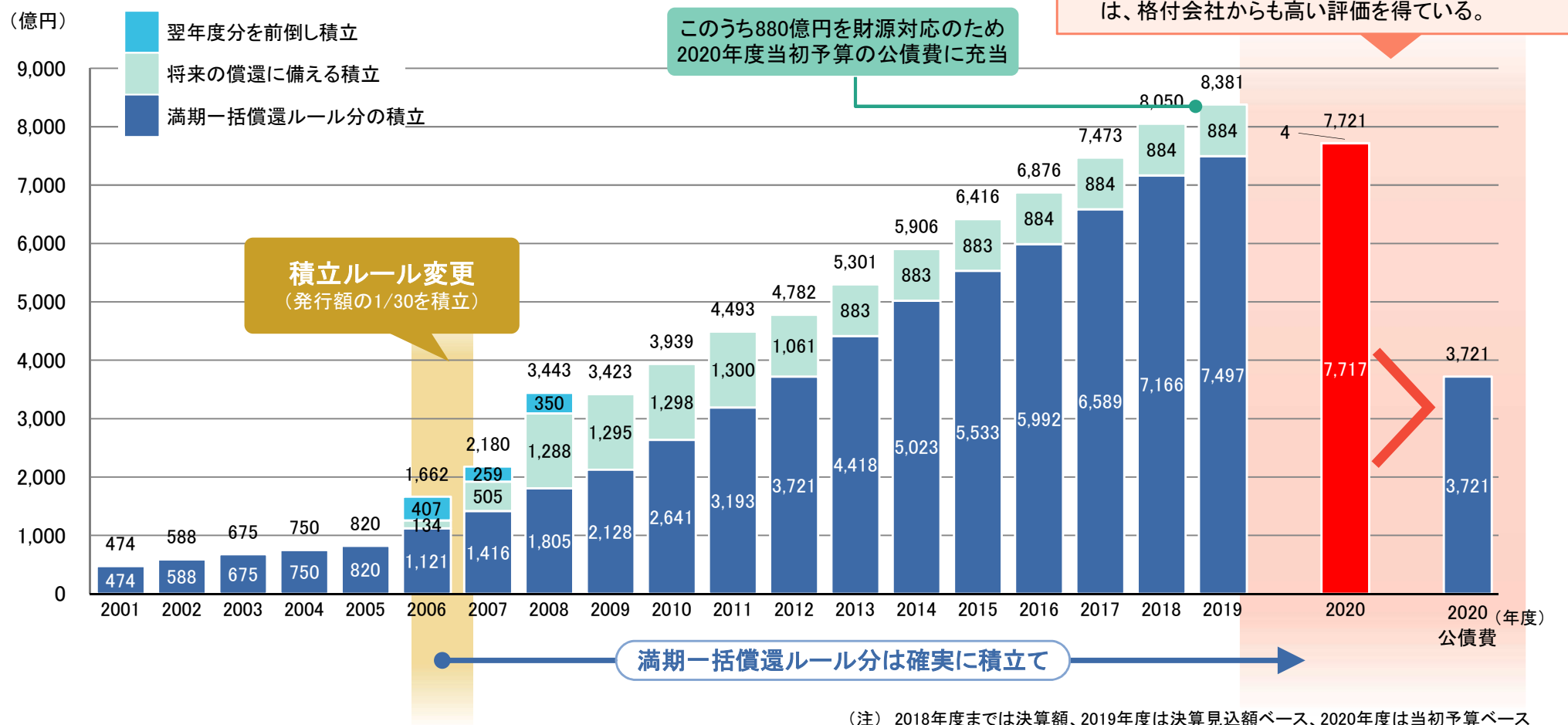


- (注) 1 2018年度までは決算額、2019年度は決算見込額ベース、2020年度は当初予算ベース  
 2 特例的な県債は、臨時財政対策債、減収補填債(特例分)等  
 3 県債残高の( )は、減債基金(満期一括償還分)の積立残高を控除した額

# 減債基金積立により償還財源を確保

## 満期一括償還ルールに従い、確実に基金に積立て

### ■ 一般会計への繰入運用は行っていない



# 低位で推移する実質公債費比率と将来負担比率

13



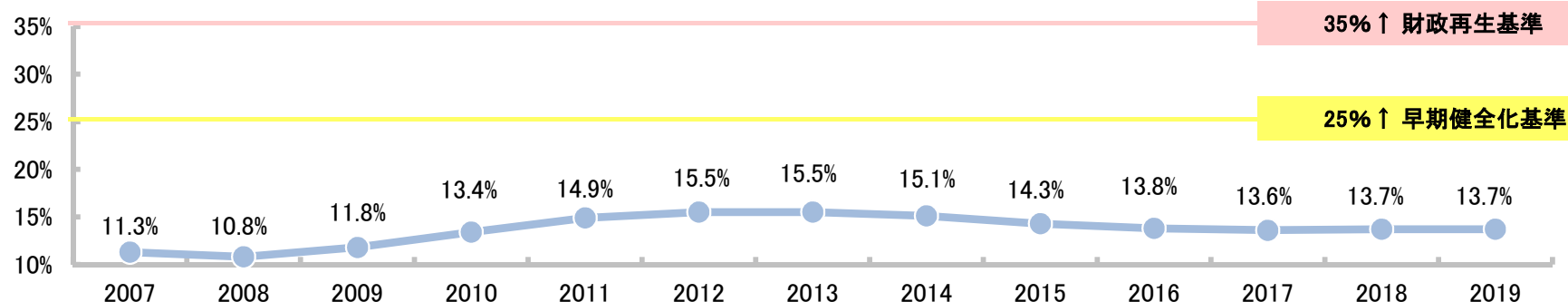
実質公債費比率と将来負担比率は低位で推移し、県財政は安定性を堅持

- 実質公債費比率と将来負担比率は、いずれも早期健全化基準を大幅に下回る水準で推移

## 実質公債費比率

公債費による財政負担の度合いを  
判断する指標

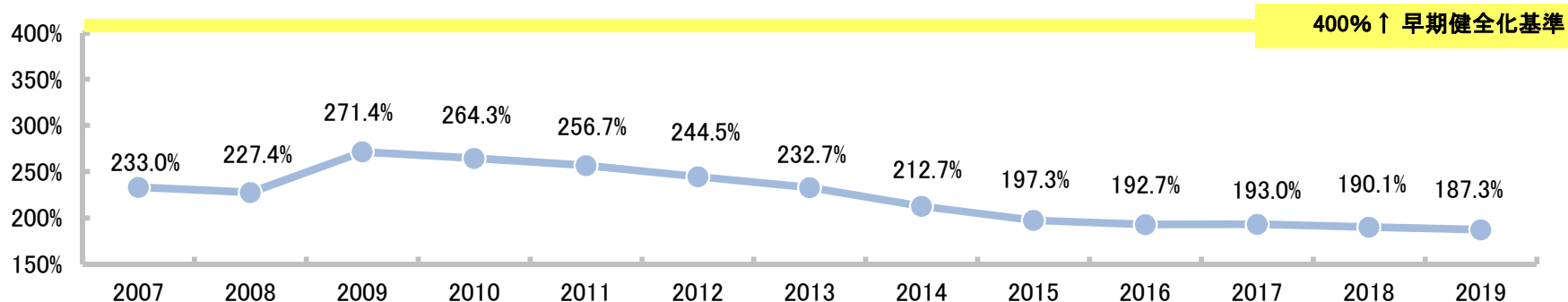
全会計＋一部事務組合



## 将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債の  
標準財政規模に対する比率

全会計＋一部事務組合＋地方公社・第三セクター等



# 新公会計制度に基づく財務諸表の状況

## 2019年度愛知県財務諸表のポイント

### 貸借対照表

(単位: 億円)

|      | 2019   | 2018   | 増減     |
|------|--------|--------|--------|
| 資産   |        |        |        |
| 流動資産 | 3,151  | 3,159  | △8     |
| 固定資産 | 79,608 | 82,978 | △3,370 |
| 資産合計 | 82,759 | 86,138 | △3,379 |
| 負債   |        |        |        |
| 流動負債 | 3,673  | 3,646  | 27     |
| 固定負債 | 56,409 | 57,761 | △1,352 |
| 負債合計 | 60,081 | 61,407 | △1,325 |
| 純資産  | 22,678 | 24,731 | △2,053 |

主な増減要因 (□: 純資産の増加要因、■: 純資産の減少要因)

|                                  |           |                     |      |
|----------------------------------|-----------|---------------------|------|
| <b>資産</b>                        | 3,379億円減少 |                     |      |
|                                  |           | 2018                | 2019 |
| □ 事業用資産の増加                       | +304億円    | ( 20,347 → 20,651 ) |      |
| ※愛知県国際展示場整備事業における事業用資産取得による増     |           |                     |      |
| ■ インフラ資産の減少                      | △3,483億円  | ( 47,272 → 43,429 ) |      |
| ※2018年度末に流域下水道事業特別会計が廃止されたことによる減 |           |                     |      |
| ■ 貸付金の減少                         | △116億円    | ( 1,536 → 1,420 )   |      |
| ※主に貸付金の償還による減                    |           |                     |      |
| <b>負債</b>                        | 1,325億円減少 | 2018                | 2019 |
| □ 地方債の減少                         | △1,091億円  | ( 55,871 → 54,780 ) |      |
| ※2018年度末に流域下水道事業特別会計が廃止されたことによる減 |           |                     |      |
| □ 未払金の減少                         | △106億円    | ( 872 → 766 )       |      |
| ※確定債務の支払いによる減                    |           |                     |      |

### 行政コスト計算書

(単位: 億円)

|        | 2019   | 2018   | 増減   |
|--------|--------|--------|------|
| 経常収益   | 24,921 | 25,601 | △681 |
| 経常費用   | 24,553 | 24,657 | △105 |
| 経常収支差額 | 368    | 944    | △576 |
| 特別収益   | 113    | 30     | 83   |
| 特別費用   | 55     | 60     | △4   |
| 特別収支差額 | 58     | △30    | 87   |
| 当期収支差額 | 426    | 914    | △489 |

主な増減要因 (□: 収益、■: 費用)

|                 |         |                     |      |
|-----------------|---------|---------------------|------|
| <b>経常収支差額</b>   | 576億円減少 |                     |      |
|                 |         | 2018                | 2019 |
| □ 地方税の減少        | △256億円  | ( 12,265 → 12,009 ) |      |
| □ 地方交付税の減少      | △222億円  | ( 965 → 744 )       |      |
| ■ 補助金等の増加       | +406億円  | ( 10,236 → 10,642 ) |      |
| ■ 県税清算金及び交付金の減少 | △259億円  | ( 4,488 → 4,228 )   |      |
| <b>特別収支差額</b>   | 87億円増加  |                     |      |
|                 |         | 2018                | 2019 |
| □ 特別収益の増加       | 83億円    | ( 30 → 113 )        |      |
| ※固定資産受贈益などの増    |         |                     |      |
| ■ 特別費用の減少       | △4億円    | ( 60 → 55 )         |      |
| ※投資及び出資金評価損の減   |         |                     |      |

(注) 本頁の計数については、各項目とも表示単位未満を四捨五入しているため、表中の内訳と合計が一致しない場合がある。



# 2019年度 公営企業会計の状況

## 2019年度公営企業会計は、いずれも資産超過

(単位:百万円)

| 区分          |                | 県立病院事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         | 水道事業    |         | 工業用水道事業 |         | 用地造成事業  |         | 流域下水道事業 |         |   |
|-------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---|
|             |                | 2019                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 2018    | 2019    | 2018    | 2019    | 2018    | 2019    | 2018    | 2019    | 2018    |   |
| 貸借対照表       | 資産合計           | 48,581                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 51,063  | 539,304 | 544,625 | 247,143 | 246,803 | 219,107 | 256,190 | 489,210 | －       |   |
|             | 負債合計           | 48,053                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 49,879  | 255,592 | 265,483 | 121,436 | 124,309 | 142,869 | 184,372 | 398,415 | －       |   |
|             | 資本合計           | 528                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 1,184   | 283,712 | 279,142 | 125,707 | 122,494 | 76,238  | 71,818  | 90,796  | －       |   |
|             | 負債・資本合計        | 48,581                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 51,063  | 539,304 | 544,625 | 247,143 | 246,803 | 219,107 | 256,190 | 489,210 | －       |   |
| 損益計算書       | 経常損益           | 営業収益                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 30,835  | 31,409  | 28,749  | 28,820  | 12,766  | 12,665  | 90,456  | 8,499   | 11,671  | － |
|             |                | 営業利益                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | △6,427  | △6,769  | 2,865   | 3,200   | 1,397   | 1,515   | 4,996   | 2,345   | △15,716 | － |
|             |                | 経常利益                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | △755    | △1,183  | 2,323   | 2,479   | 2,305   | 2,177   | 4,394   | 1,781   | △750    | － |
|             | 当期損益           | △656                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | △1,716  | 2,323   | 2,479   | 2,305   | 2,153   | 4,419   | 1,781   | 1,186   | －       |   |
|             | 当年度未処理欠損・利益剰余金 | △46,610                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | △45,954 | 5,094   | 5,803   | 4,830   | 7,261   | 11,908  | 7,097   | 6,481   | －       |   |
| 資金不足比率(注)   | 資金不足比率         | －                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | －       | －       | －       | －       | －       | －       | －       | －       | －       |   |
|             | 資金不足額          | －                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | －       | －       | －       | －       | －       | －       | －       | －       | －       |   |
| 主な特徴及び経営状況等 |                | ■がんセンター（中央病院、愛知病院、研究所）、精神医療センター、あいち小児保健医療総合センターを運営（愛知病院は2019年4月に岡崎市へ移管）<br>■引き続き収支の改善を図ることで、県立病院中期計画期間内（2017～2020年度）の経常黒字の達成を目指す<br>■市町や企業団等に対して水道用水を供給（2020年度42団体）<br>■事業所に対して工業用水を供給（2020年度370事業所）<br>■工業用地等を造成し、企業等に分譲<br>－内陸用地<br>取得面積39,610千㎡<br>処分面積34,711千㎡<br>未処分面積4,899千㎡<br>－臨海用地<br>造成面積38,447千㎡<br>処分面積35,614千㎡<br>未処分面積2,833千㎡<br>■2019年度より公営企業会計に移行<br>■県が処理場と流域幹線を建設し、維持管理を行う（2020年度11流域下水道） |         |         |         |         |         |         |         |         |         |   |

(注) 公営企業の資金不足(流動負債-流動資産)を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況を判断するもの。20%以上の場合、経営健全化計画を定めなければならない。  
※表示単位未満を四捨五入して端数調整していないため、合計等と一致しない場合がある

# 行財政改革の取組 ～あいち行革プラン2020～



「人財力」を強化しながら、「しなやか県庁」を「スピーディーでしなやかな県庁」へ進化させ、「日本一元気な愛知」づくりを推進する行財政運営の実現を目指す

- 愛知県は、1985年に「愛知県行政改革推進計画」を策定して以来、六次にわたる行革大綱のもとで、積極的かつ計画的に、行財政改革に取り組んできた。
- 現行の行革大綱である「しなやか県庁創造プラン」終了後も、環境変化に迅速・的確に対応していくため、不断の行財政改革に取り組むこととし、「あいち行革プラン 2020」(計画期間:2020～2024年度)を策定した。

| 第三次行革大綱(1999年度)以降の主な実績   |                                                                                              | あいち行革プラン2020                    |                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 職員定数<br>知事部局等と<br>教育事務部門 | 1999年度～2020年度 累計 <b>3,416人削減</b><br>1998年4月14,756人 ▶ 2020年4月10,945人<br>※大学法人など外部移管等による減分を含む。 | 計画期間                            | 5年間(2020年度～2024年度)                                                                                                                                                                                                                                         |
| 公の施設                     | 1999年度～2020年度 累計 <b>106施設廃止等</b><br>1998年4月153施設 ▶ 2020年4月62施設<br>※新設等15施設                   | 改革の目標                           | 「日本一元気な愛知」づくりを支える行財政運営の実現                                                                                                                                                                                                                                  |
| 県関係団体                    | 1999年度～2020年度 累計 <b>20団体削減</b><br>1998年4月37団体 ▶ 2020年4月17団体                                  | 改革の視点                           | ①Speedy ～現地・現物・現場目線の取組～<br>②Smart ～効率的な経営資源の活用～<br>③Sustainable ～持続可能な行財政運営～                                                                                                                                                                               |
| 行革効果額                    | 1999年度～2020年度 累計 <b>6,286億円</b>                                                              | 改革の視点を<br>支える基盤                 | 「人財力」の強化<br>※「人財」:人材こそが最も重要な経営資源、資本、財産であるという考えを表すもの                                                                                                                                                                                                        |
| 県債発行<br>の抑制              | 2010年度～2019年度 累計 <b>6,258億円減少</b><br>2009年度末残高 3兆232億円 ▶ 2019年度末残高 2兆3,974億円                 | 目指す県庁の姿                         | スピーディーでしなやかな県庁                                                                                                                                                                                                                                             |
|                          |                                                                                              | 主要取組事項<br>(健全で持続可能な<br>財政基盤の確立) | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 主な取組事項</li> <li>■ 臨時的・緊急避難的措置である基金からの繰入運用(当初予算時点)を行わない予算編成を毎年度継続する。<br/>現状:繰入運用なし(2019年度)</li> <li>■ 減債基金(満期一括償還分)への積立額を除く「通常の県債の実質的な残高」について、2019年度決算の水準を超えることのないように努める。<br/>現状:2兆567億円(2019年度決算見込ベース)</li> </ul> |

## (単位:百万円)

| 区分           |         |      | 愛知県住宅供給公社                                                                                                                               |        | 愛知県土地開発公社                                                                                                                                   |        | 愛知県道路公社                                                                                                                                                                                                                         |         | 名古屋高速道路公社                                                                                                                                                                          |           |
|--------------|---------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
|              |         |      | 2019                                                                                                                                    | 2018   | 2019                                                                                                                                        | 2018   | 2019                                                                                                                                                                                                                            | 2018    | 2019                                                                                                                                                                               | 2018      |
| 出資           | 出資額合計   |      | 33                                                                                                                                      | 33     | 100                                                                                                                                         | 100    | 73,580                                                                                                                                                                                                                          | 73,580  | 318,038                                                                                                                                                                            | 317,963   |
|              | うち本県出資額 |      | 33                                                                                                                                      | 33     | 100                                                                                                                                         | 100    | 73,531                                                                                                                                                                                                                          | 73,531  | 159,019                                                                                                                                                                            | 158,982   |
| 貸借対照表        | 資産合計    |      | 39,328                                                                                                                                  | 39,668 | 6,322                                                                                                                                       | 16,346 | 337,232                                                                                                                                                                                                                         | 334,796 | 1,688,009                                                                                                                                                                          | 1,695,977 |
|              | 負債合計    |      | 36,792                                                                                                                                  | 37,371 | 5,743                                                                                                                                       | 15,769 | 263,652                                                                                                                                                                                                                         | 261,216 | 1,369,971                                                                                                                                                                          | 1,378,014 |
|              | 資本      | 資本合計 | 2,536                                                                                                                                   | 2,297  | 579                                                                                                                                         | 577    | 73,580                                                                                                                                                                                                                          | 73,580  | 318,038                                                                                                                                                                            | 317,963   |
|              | 負債・資本合計 |      | 39,328                                                                                                                                  | 39,668 | 6,322                                                                                                                                       | 16,346 | 337,232                                                                                                                                                                                                                         | 334,796 | 1,688,009                                                                                                                                                                          | 1,695,977 |
| 損益計算書        | 経常損益    | 営業収益 | 9,871                                                                                                                                   | 9,647  | 13,409                                                                                                                                      | 14,963 | 6,392                                                                                                                                                                                                                           | 5,597   | 77,665                                                                                                                                                                             | 78,102    |
|              |         | 営業利益 | 306                                                                                                                                     | 433    | 15                                                                                                                                          | 11     | 2,217                                                                                                                                                                                                                           | 2,399   | 36,673                                                                                                                                                                             | 38,836    |
|              |         | 経常利益 | 239                                                                                                                                     | 367    | 2                                                                                                                                           | 2      | 2,792                                                                                                                                                                                                                           | 2,674   | 30,371                                                                                                                                                                             | 31,881    |
|              | 当期利益    |      | 239                                                                                                                                     | △218   | 2                                                                                                                                           | 2      | 2,792                                                                                                                                                                                                                           | 2,674   | 30,371                                                                                                                                                                             | 31,881    |
| 損失補償(債務保証)残高 |         |      | 2019末                                                                                                                                   | 2018末  | 2019末                                                                                                                                       | 2018末  | 2019末                                                                                                                                                                                                                           | 2018末   | 2019末                                                                                                                                                                              | 2018末     |
|              |         |      | 30,909                                                                                                                                  | 29,361 | 6,393                                                                                                                                       | 14,874 | 18,731                                                                                                                                                                                                                          | 25,711  | 277,977                                                                                                                                                                            | 286,029   |
| 将来負担比率       | 算入率     |      | 10%                                                                                                                                     | 10%    | 0%                                                                                                                                          | 0%     | 0%                                                                                                                                                                                                                              | 0%      | 0%                                                                                                                                                                                 | 0%        |
|              | 算入額     |      | 3,091                                                                                                                                   | 2,936  | 0                                                                                                                                           | 0      | 0                                                                                                                                                                                                                               | 0       | 0                                                                                                                                                                                  | 0         |
| 主な特徴及び経営状況等  |         |      | <ul style="list-style-type: none"> <li>分譲住宅事業からは撤退(2006年)長期保有地については、早期処分により、損失の増大を抑制</li> <li>計画的な職員数縮減(2008年135人→2018年113人)</li> </ul> |        | <ul style="list-style-type: none"> <li>県からの依頼に基づく公共用地の先行取得が中心。ディベロッパー事業は実施していない</li> <li>「土地開発公社経営健全化計画」に基づき、2009年度までに供用済土地を買戻し済</li> </ul> |        | <ul style="list-style-type: none"> <li>南知多道路始め9路線1駐車場の営業。黒字路線多数</li> <li>2005年に赤字3路線を県道に移管、2008年に3路線を、2012年に1路線を無料開放、2013年に1駐車場を豊田市に移管、2015年に2路線を無料開放</li> <li>国の特区制度により、民間事業者による公社管理道路の運営(有料道路コンセッション)を2016年10月から開始</li> </ul> |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>経営健全化方針を策定、公表(2019.3)</li> <li>2019～2021年度の3年間に取り組む中期経営計画を策定、公表(2019.7)</li> <li>2013年に全線開通</li> <li>固定負債5,934億円も経常利益の中から計画的に償還中</li> </ul> |           |

# 県関係団体・第3セクターに対する損失補償の状況

## 1つの団体に対して損失補償を付与（2020年度当初予算）

（単位：百万円）

| 区分          |           |      | 愛知臨海環境整備センター                                                                                                      |        | 愛知県私学振興事業財団<br>について                                                                                                                                    | 愛知県農林公社について<br>(2013.8に損失補償を実行)                                                                                                                                                                                                           | 愛知高速交通株式会社<br>について                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------|-----------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             |           |      | 2019                                                                                                              | 2018   |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 貸借対照表       | 資産        | 流動資産 | 6,450                                                                                                             | 6,419  | ■ 私立学校設置者及び私立学校生徒に対する授業料軽減貸付事業、奨学資金貸付事業を実施<br>■ 本来、県資金での貸付を、損失補償することによって民間から調達<br>■ 授業料軽減貸付金は2009年度、奨学資金貸付金は2015年度をもって廃止<br>■ 借入金返済が完了した2019年度末に、財団を廃止 | ■ 農地保有合理化事業(規模縮小農家から規模拡大農家に農用地を売渡し)及び分収造林事業(山間部の森林において公社と所有者が分収契約を結び代採収益を分け合う)が主要事業<br>■ 農地価格や木材価格の下落により、債務超過状態に陥り、2013年2月21日に民事再生の申立てを行い、8月8日に民事再生計画の認可決定が確定。2015年度末に解散<br>■ 金融機関に対する債務については、2013年8月「第三セクター等改革推進債」を活用し弁済済<br>⇒本県の債務負担が消滅 | ■ 2005年3月開業(磁気浮上式リニアモーターカー)<br>■ 旅客運輸収入増や資産の減損処理による減価償却費減等により、2016年に当期純損益が黒字化<br>■ 2008～2013年度に、県及び沿線市町で資本増強(DES67億、現金出資48億、計115億)<br>■ 2014～2016年度に、財務構造を抜本的に改善するため、県、沿線市及び民間で資本増強(DES81億、現金出資等82億、計163億)<br>■ 利用促進策により、利用者は増加傾向(2006年：13,700人/日→2018年：25,000人/日)<br>■ 2016年度に、本県の債務負担が消滅 |
|             |           | 固定資産 | 27,099                                                                                                            | 29,224 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             |           | 資産合計 | 33,549                                                                                                            | 35,643 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 負債        | 流動負債 | 3,962                                                                                                             | 3,943  |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             |           | 固定負債 | 15,587                                                                                                            | 17,823 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             |           | 負債合計 | 19,549                                                                                                            | 21,766 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 正味財産又は純資産 |      | 14,000                                                                                                            | 13,877 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 負債及び正味財産  |      | 33,549                                                                                                            | 35,643 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 損失補償残高      |           |      | 2019末                                                                                                             | 2018末  |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             |           |      | 14,445                                                                                                            | 17,370 |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 将来負担比率      | 算入率       |      | 10%                                                                                                               | 10%    |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 算入額       |      | 1,445                                                                                                             | 1,737  |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 事業概要及び経営状況等 |           |      | ■ 衣浦港3号地廃棄物最終処分場整備事業の事業主体<br>■ 整備に必要な資金の借入のため県が損失補償<br>■ 衣浦港3号地廃棄物最終処分場の概要<br>― 廃棄物受入期間：2010～2022年<br>― 面積：47.2ha |        |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

（注）本表は地方三公社及び制度融資等に係る損失補償（債務保証）を除く



# 愛知県債について

## 今後も投資家の皆様との対話を重視した起債運営を実施します

### 起債運営のコンセプト

- 投資家の皆様との信頼関係を構築
  - 投資家の皆様が本県債を安心してご購入いただけるように、市場との対話を重視した起債運営を継続します
- 市場ニーズを重視した機動的な起債運営
  - 年限を予め定めないフレックス枠を設定して、投資家のニーズに応じた年限債の発行や増額対応など機動的な起債運営を進めます
- 投資家の皆様との対話を踏まえ、『市場における需給の均衡点で条件決定』
  - 投資家の皆様の本県債に対する需要動向を十分に踏まえ、市場での納得感が得られる適正水準で、発行条件を決定します

### IRに対する取り組み

- 直接対話機会の重視
  - 投資家の皆様と、セミナー・1on1ミーティング等を通じた関係強化に努めます  
2019年度実績 個別投資家訪問52件
- 投資判断材料ご提供の観点から、国内外の2社から格付けを取得
- 透明性の高いタイムリーな情報提供
  - 本県決算内容等、最新情報を随時ホームページにて更新  
愛知県債のIRページ  
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisei/0000013042.html>  
予算の概要  
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisei/0000007064.html>  
財政の概要  
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisei/0000013574.html>  
健全化判断比率  
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisei/0000064648.html>  
財務諸表  
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisei/0000060273.html>  
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kaikeikanri/0000036911.html>

投資家の皆様の客観的な投資判断を可能にするため、国内外の2社から格付けを取得しています。  
いずれの格付会社からも、日本国債と同格の格付を取得しています

## R&I (格付投資情報センター) AA+ (安定的)

製造業が地域経済を牽引する全国随一の工業県。製造品出荷額等は1977年以来1位を継続しており、県内総生産も東京都に次ぐ。経済基盤の強さに変化はない。主力産業である自動車業界の業績は為替などの影響を受け、税収が振れやすい。多様な税源の確保を目指し、国際戦略総合特区の指定を受けた航空宇宙分野を中心に次世代産業の育成にも力を入れている。地方交付税の振り替えである臨時財政対策債(臨財債)の多額の発行を余儀なくされてきたため、県債残高の水準は高い。しかし、税収の伸びに加え歳出の抑制効果もあって、2015年度以降は減少傾向にあり、将来負担比率の改善も続いている。

大村秀章知事は、リニア中央新幹線の開業後を展望した中長期計画「あいちビジョン2020」のもとで、「日本一元気な愛知」を目指し、中京大都市圏の実現などの政策課題に取り組んでいる。施策を遂行していくための運営体制を強化すべく、行財政改革にも力を入れている。2020年度から「あいち行革プラン2020」のもとで、スピーディーでしなやかな県庁を目指してさらなる改革に取り組む方針。格付の方向性は安定的。

(2019.2.8更新)

(2020.2.4更新)

日本国債

AA+ (安定的)

## S&P (S&Pグローバル・レーティング) A+ (安定的)

愛知県の格付けは、製造業の強い産業基盤に支えられて地域経済が非常に強いことに基づき、高水準の自主財源を維持し、堅実な歳出運営のもとで財政収支を改善させてきたことを主に反映している。また、格付けは、日本の地方自治体の安定的かつ予見可能な制度的枠組みも反映している。一方で、国内外の格付け先自治体と比較して債務負担が重いことが、格付けを制約する主な要因である。

(2019.8.1更新)

(2020.6.10更新)

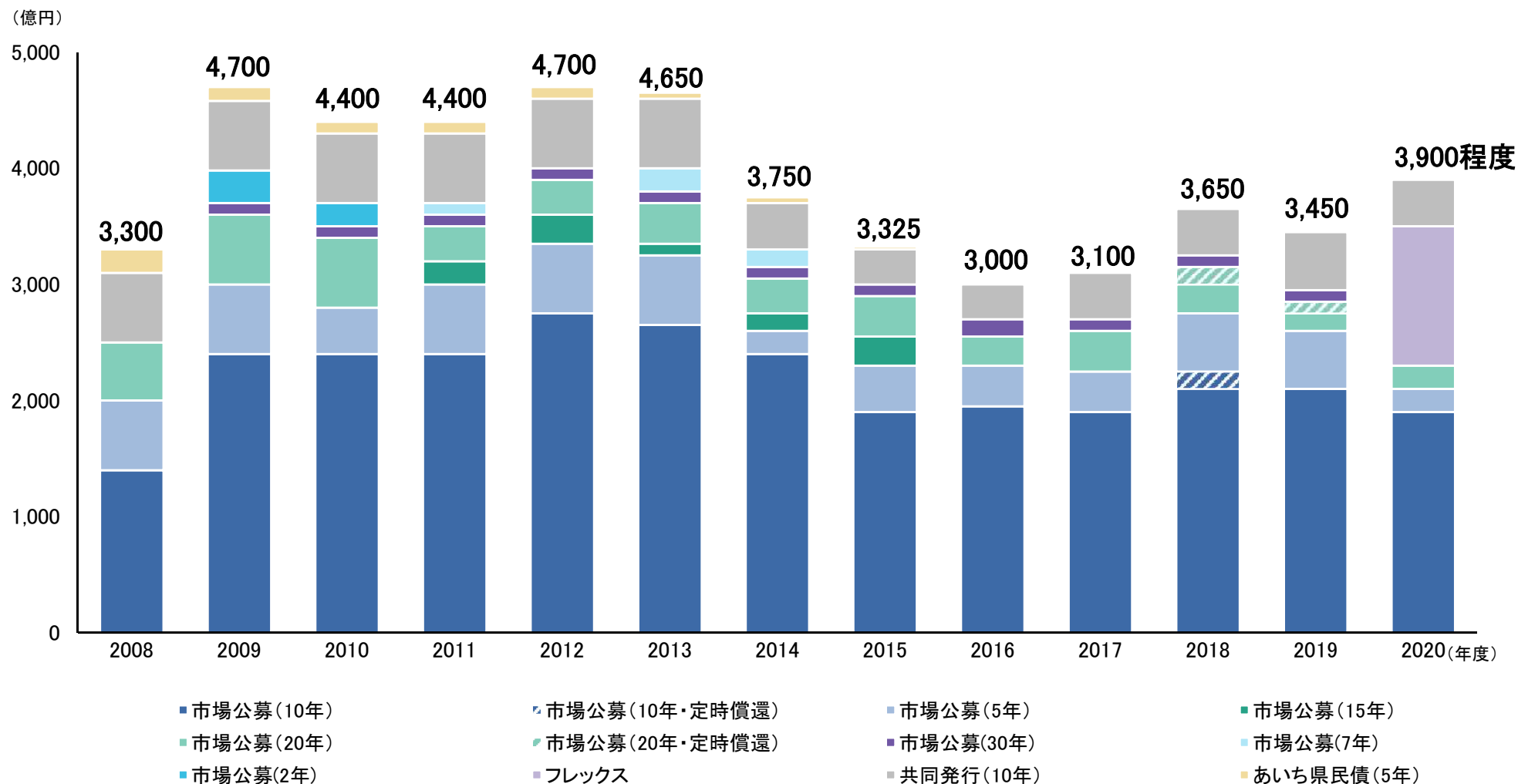
日本国債

A+ (安定的)

行革の推進及び財政規律の堅持により、現行の格付を維持する



## 市場公募債発行額の推移(愛知県)



(注)2019年度までは実績額、2020年度は10月現在、いずれもカレンダーベース(4月～3月)による

# 2020年度の発行計画・方針

2020年度は3,600億円の発行を計画 市場のニーズに機動的に対応するためフレックス枠を設定

## 2020年度 市場公募債発行計画

|        | 4月  | 5月        | 6月         | 7月   | 8月  | 9月            | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月            | 3月  | 計           |
|--------|-----|-----------|------------|------|-----|---------------|-----|-----|-----|-----|---------------|-----|-------------|
| 共同債    | 100 | 100       |            | 100  |     |               | 50  |     |     | 50  |               |     | 400         |
| 5年債    |     | 100       |            |      |     |               | 100 |     |     |     |               |     | 200         |
| 10年債   | 150 | 150       | 150        | 150  | 150 | 200<br>※主幹事方式 | 150 | 150 | 150 | 150 | 200<br>※主幹事方式 | 150 | 1,900       |
| 20年債   |     | 5年債増額 300 | 100        |      |     | 5年債増額 300     |     | 100 |     |     |               |     | 200         |
| フレックス枠 |     | 300       | 20年債増額 200 | 200  | 100 | 10年債増額 300    | 300 | 100 |     | 未定  |               |     | 1,200       |
|        |     |           |            | 30年債 | 5年債 |               |     |     |     |     |               |     |             |
| 計      |     |           |            |      |     |               |     |     |     |     |               |     | 3,900<br>程度 |

(注) 1 発行月及び発行額は変更となる場合があります

2 2020年9月発行の10年債及び2021年2月発行の10年債は、全額を主幹事方式による発行を予定しています(その他の月は従来どおりシ団ブレマ方式により発行し、条件決定日は月の中旬を予定しています)

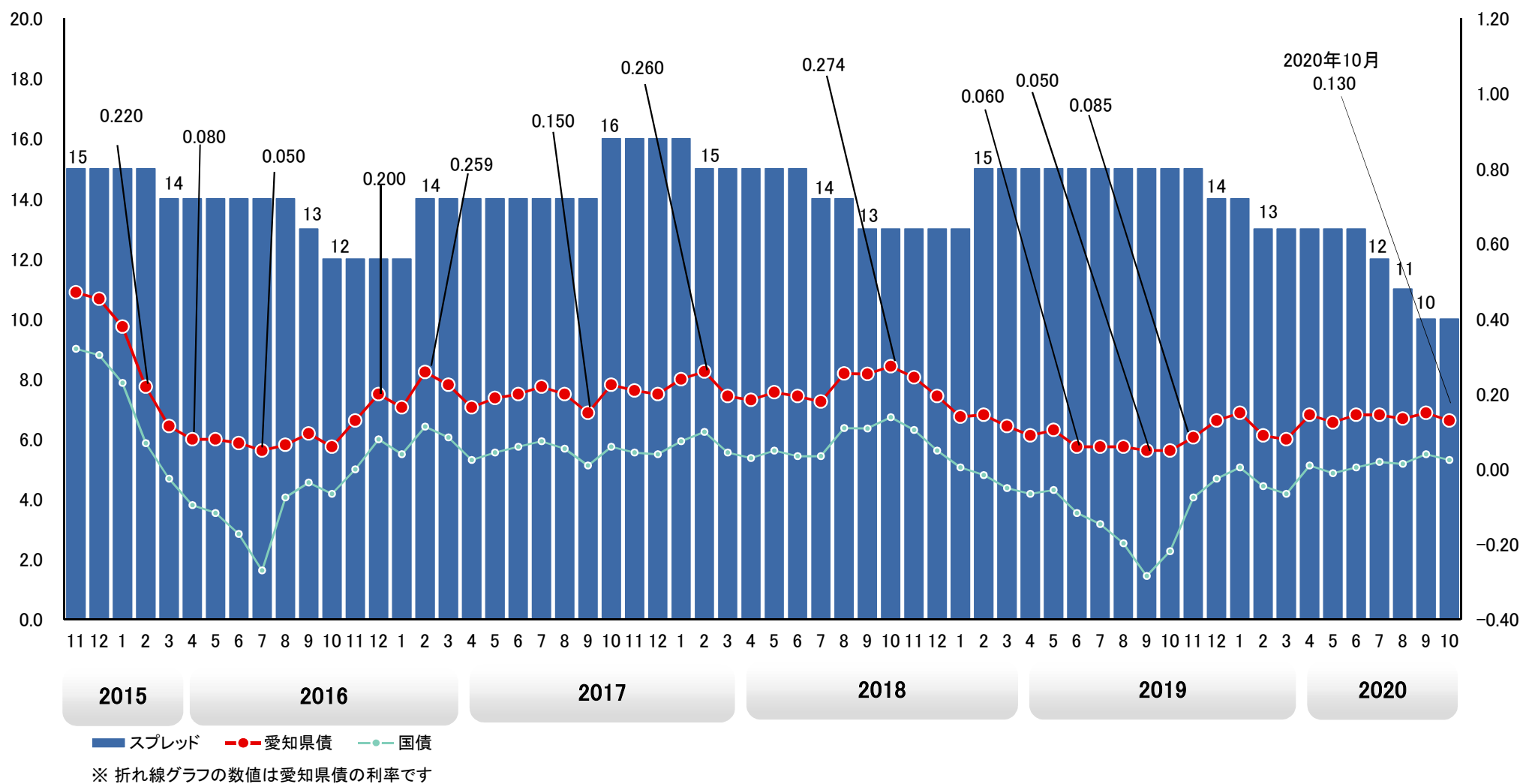
## 2020年度の取組

- 本県のベンチマーク債として10年債の毎月発行を継続
- 投資家ニーズに応じた機動的な起債運営を行うため、年限を予め定めないフレックス枠を設定
  - 増額ニーズへの対応
  - 年限の多様化への対応
- より透明性の高い条件決定を行うべく、クーポン単位は小数点以下3桁、発行価格はパー発行を原則としつつ、市場環境に即した適正な発行条件を追求

# 参考 10年債の発行条件の推移(2015.11～)

対国債スプレッド(カーブ比) (bp)

応募者利回り(%)



# 参考 2019年度の発行実績等

| 償還方式 | 年限  | 条件決定日  | 払込日    | 償還日         | 利率(%) | スプレッド(bp) | 発行額(億円) | 条件決定方式等                                                      |
|------|-----|--------|--------|-------------|-------|-----------|---------|--------------------------------------------------------------|
| 満期一括 | 5年  | 5月9日   | 5月20日  | 2024年5月20日  | 0.010 | 絶対値       | 200     | 主幹事(みずほ証券、野村証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券)                            |
|      |     | 10月2日  | 10月11日 | 2024年10月11日 | 0.001 | 絶対値       | 300     | 主幹事(野村証券、ゴールドマン・サックス証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券)                    |
|      | 10年 | 4月12日  | 4月26日  | 2029年4月26日  | 0.090 | 15.0      | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 5月15日  | 5月31日  | 2029年5月31日  | 0.105 | 15.0      | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 6月14日  | 6月28日  | 2029年6月28日  | 0.060 | 絶対値       | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 7月12日  | 7月31日  | 2029年7月31日  | 0.060 | 絶対値       | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 8月9日   | 8月28日  | 2029年8月28日  | 0.060 | 絶対値       | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 9月4日   | 9月20日  | 2029年9月20日  | 0.050 | 絶対値       | 350     | 主幹事(野村証券、みずほ証券、大和証券)                                         |
|      |     | 10月11日 | 10月31日 | 2029年10月31日 | 0.050 | 絶対値       | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 11月15日 | 11月29日 | 2029年11月29日 | 0.085 | 15.0      | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 12月13日 | 12月27日 | 2029年12月27日 | 0.130 | 14.0      | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 1月16日  | 1月31日  | 2030年1月31日  | 0.150 | 14.0      | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      |     | 2月5日   | 2月17日  | 2030年2月15日  | 0.090 | 13.0      | 250     | 主幹事(みずほ証券、大和証券、野村証券)                                         |
|      |     | 3月13日  | 3月27日  | 2030年3月27日  | 0.080 | 13.0      | 150     | シ団プレマ                                                        |
|      | 20年 | 7月3日   | 7月12日  | 2039年7月12日  | 0.288 | 5.0       | 150     | 主幹事(SMBC日興証券、野村証券、大和証券)                                      |
|      | 30年 | 8月7日   | 8月19日  | 2049年8月19日  | 0.369 | 8.0       | 100     | 主幹事(大和証券、みずほ証券、ゴールドマン・サックス証券)                                |
| 定時償還 | 20年 | 11月7日  | 11月18日 | 2039年11月18日 | 0.156 | 23.0      | 100     | 主幹事(大和証券、SMBC日興証券、東海東京証券)<br>償還方法: 据置なしの元金均等償還(平均残存年限10.25年) |

※ 発行価格100円、満期一括方式のスプレッドは、5年債を除き、国債カーブ対比、定時償還方式のスプレッドは、ミッドスワップ対比

# 参考 愛知県債の発行実績(2017年度・2018年度)

## 10年債

| 年度   | 発行月    | 条件決定方式 | 発行額<br>(億円) | 利率<br>(%) | スプレッド<br>(bp) |
|------|--------|--------|-------------|-----------|---------------|
| 2017 | 4月     | シ団プレマ  | 150         | 0.165     | 14.0          |
|      | 5月     | シ団プレマ  | 150         | 0.190     | 14.0          |
|      | 6月     | シ団プレマ  | 150         | 0.200     | 14.0          |
|      | 7月     | シ団プレマ  | 150         | 0.220     | 14.0          |
|      | 8月     | シ団プレマ  | 150         | 0.200     | 14.0          |
|      | 9月     | 主幹事    | 200         | 0.150     | 14.0          |
|      | 10月    | シ団プレマ  | 150         | 0.225     | 16.0          |
|      | 11月    | シ団プレマ  | 150         | 0.210     | 16.0          |
|      | 12月    | シ団プレマ  | 150         | 0.200     | 16.0          |
|      | 1月     | シ団プレマ  | 150         | 0.240     | 16.0          |
|      | 2月     | 主幹事    | 200         | 0.260     | 15.0          |
|      | 3月     | シ団プレマ  | 150         | 0.195     | 15.0          |
| 2018 | 4月     | シ団プレマ  | 150         | 0.185     | 15.0          |
|      | 5月     | シ団プレマ  | 150         | 0.205     | 15.0          |
|      | 6月     | シ団プレマ  | 150         | 0.195     | 15.0          |
|      | 7月     | シ団プレマ  | 150         | 0.180     | 14.0          |
|      | 8月     | シ団プレマ  | 150         | 0.255     | 14.0          |
|      | 9月     | 主幹事    | 300         | 0.254     | 13.0          |
|      | 10月    | シ団プレマ  | 150         | 0.274     | 13.0          |
|      | 11月    | シ団プレマ  | 150         | 0.245     | 13.0          |
|      | 12月    | シ団プレマ  | 150         | 0.195     | 13.0          |
|      | 1月     | シ団プレマ  | 150         | 0.140     | 13.0          |
|      | 1月(定償) | 主幹事    | 150         | 0.052     | 2.0           |
|      | 2月     | 主幹事    | 300         | 0.145     | 15.0          |
|      | 3月     | シ団プレマ  | 150         | 0.115     | 15.0          |

※ 発行価格100円、払込日応当償還、スプレッドは国債カーブ対比

## 5年債

| 年度   | 発行月 | 条件決定方式 | 発行額<br>(億円) | 利率<br>(%) | スプレッド<br>(bp) |
|------|-----|--------|-------------|-----------|---------------|
| 2017 | 4月  | 主幹事    | 200         | 0.010     | 絶対値           |
|      | 10月 | 主幹事    | 150         | 0.020     | 絶対値           |
| 2018 | 5月  | 主幹事    | 300         | 0.030     | 絶対値           |
|      | 10月 | 主幹事    | 200         | 0.020     | 絶対値           |

※ 発行価格100円、払込日応当償還

## 20年債

| 年度   | 発行月     | 条件決定方式 | 発行額<br>(億円) | 利率<br>(%) | スプレッド<br>(bp) |
|------|---------|--------|-------------|-----------|---------------|
| 2017 | 4月      | 主幹事    | 150         | 0.655     | 4.5           |
|      | 11月     | 主幹事    | 200         | 0.606     | 3.5           |
| 2018 | 4月      | 主幹事    | 150         | 0.540     | 3.5           |
|      | 11月     | 主幹事    | 100         | 0.706     | 3.5           |
|      | 12月(定償) | 主幹事    | 150         | 0.291     | 6.0           |

※ 発行価格100円、払込日応当償還、スプレッドは国債カーブ対比

## 30年債

| 年度   | 発行月 | 条件決定方式 | 発行額<br>(億円) | 利率<br>(%) | スプレッド<br>(bp) |
|------|-----|--------|-------------|-----------|---------------|
| 2017 | 8月  | 主幹事    | 100         | 0.982     | 11.0          |
| 2018 | 7月  | 主幹事    | 100         | 0.777     | 10.0          |

※ 発行価格100円、参照国債応当償還

## 参考 2020年度 愛知県市場公募債引受シンジケート団メンバー(23社)



### 銀行団(8社)

- 三菱UFJ銀行
- みずほ銀行
- 三井住友銀行
- 新生銀行
- 愛知銀行
- 愛知県信用農業協同組合連合会
- 中京銀行
- 名古屋銀行

### 証券団(15社)

- みずほ証券
- 大和証券
- 野村證券
- SMBC日興証券
- 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
- 東海東京証券
- ゴールドマン・サックス証券
- 岡三証券
- しんきん証券
- 岩井コスモ証券
- バークレイズ証券
- BNPパリバ証券
- 丸三証券
- 安藤証券
- SBI証券

※ 2020年4月現在





## 付録 主な施策のご紹介

---





# AICHI-NAGOYA



**“Heart” of JAPAN**  
~Technology & Tradition

## コンセプト

愛知県は、地理的にも日本の中心に位置していることに加え、日本一のTechnology(技術)とTradition(伝統)を誇る産業の中心地です。

愛知は、いつの時代も未来を拓く中心地であり、人間にたとえれば心臓部・“Heart”といえます。

また、“Heart”は愛知の「愛」でもあります。

# リニア中央新幹線の整備

○2027年度にリニア中央新幹線(東京一名古屋間を40分)が開業予定

○リニア開業による首都圏との時間短縮効果をより広域的に波及させるため、名古屋駅のスーパーターミナル化、名古屋駅からの40分交通圏の拡大等の取組を推進

## リニア中央新幹線の整備

ルート概念図



## 名古屋駅からの40分交通圏の拡大

### 名古屋駅と豊田市間の速達化

○名鉄三河線の複線化などにより名古屋駅－豊田市中心部駅間の所要時間を短縮

### 中部国際空港アクセスの向上

○世界との直結性を高めるため、リニア名古屋駅と国際拠点空港である中部国際空港とのアクセス利便性を確保する取組を推進

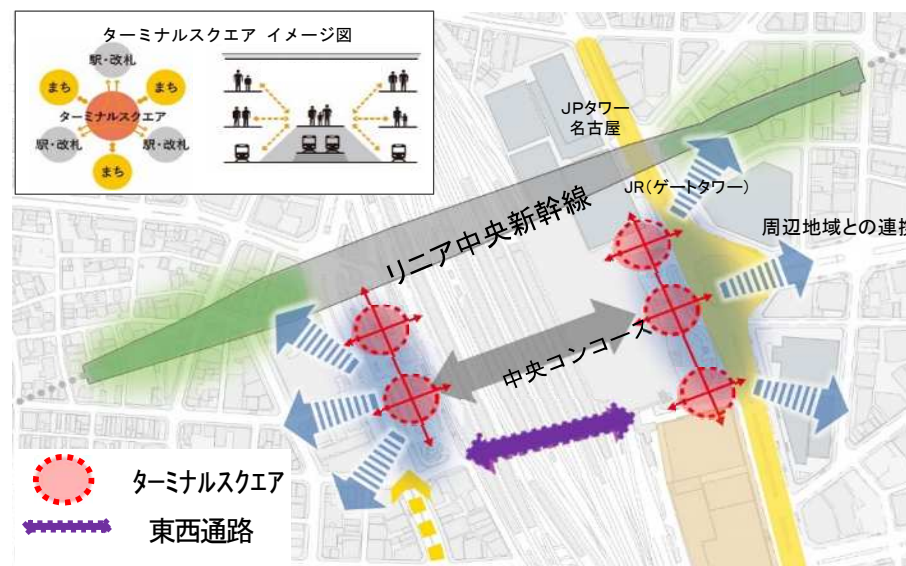
## 名古屋駅のスーパーターミナル化

### 【ターミナルスクエア】

・乗換先が一目で見渡せ、上下移動も円滑にでき、案内機能も備えた広場空間を5か所設置

### 【新たな東西通路】

・歩行者が集中する中央コンコースの快適性の向上を図るため、新たな東西通路を整備



出典: 名古屋駅駅前広場の再整備プラン  
(中間とりまとめ) 2019.1名古屋市

- 空港島に日本初の国際空港直結型の展示場「Aichi Sky Expo」開業  
コンセッション方式を導入し、「前田・<sup>ジュエルイベント</sup>GL eventsグループ」が設立した特別目的会社が運営
- ボーイング787初号機の展示をメインとする複合商業施設「FLIGHT OF DREAMS」(2018年10月12日(金)オープン)など周辺施設との連携を図る

## 中部国際空港島



### Aichi Sky Expo の概要(2019年8月30日開業)

延べ床面積 : 約9万㎡(うち展示ホール6万㎡)  
会議室 : 18室、多目的利用地 : 約4ha





○農業産出額は約3千億円で中部地区最大、全国第8位(2018年)。産出額等が全国トップレベルの県産農林水産物のブランド力を強化し、需要の拡大を図る取組を推進

## 愛知県の主な農産物日本一(2018年) ※産出額 ( )内は全国シェア



キャベツ  
246億円(23.7%)



しそ  
137億円(72.1%)



ふき  
10億円(37.0%)



うずら卵  
30億円(63.8%)



いちじく  
19億円(29.2%)

## 名古屋コーチン

- ・日本三大地鶏
- ・唯一純粋種で供給され、知名度・品質ともに「地鶏の王様」と高い評価

### 生産体制の強化

- ・畜産総合センター種鶏場を小牧市内へ移転整備

市場ニーズを充足するため、出荷羽数を200万羽へ拡大



## あさり



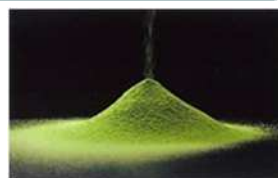
あさり類(2019速報値) 3,900トン(48.8%)  
【生産量:全国1位】



うなぎ養殖(2019速報値) 4,362トン(25.5%)  
【生産量:全国2位】

## 抹茶(てん茶)(2019年)

てん茶  
494トン(14.3%)  
【生産量:全国4位】



## 花き

産出額は、1962年から57年連続で日本一



きく  
216億円(35.2%)



ばら  
23億円(14.0%)



洋ラン  
55億円(15.6%)

### 農業生産力の向上

#### ○産地パワーアップ事業(国)

- ・高収益化に必要な施設整備や機械の導入等を支援し、産地の生産力を向上

✚ 補完

#### あいち型産地パワーアップ事業(県)

- ・国の要件を満たせない産地を支援するための、県独自の補助制度を創設

#### ○あいち型植物工場

- ・ICTを活用した環境制御が可能な「あいち型植物工場」の推進
- ・自動環境制御技術の開発等による、更なる高収益化

### スマート林業の推進

- ・航空レーザー計測を実施し、ICTを活用した効率的な木材生産・流通体制を構築

## ○「あいち観光戦略」(2016年2月策定)に基づき戦略的な観光施策を推進

### LOVEあいちキャンペーン

[期間]2020年7月から10月まで

- ・新型コロナウイルス感染症により影響を受けた観光事業者を支援
- ・県民による県内旅行を促進



[PR事業]

- ・ウェブ動画広告
- ・PRキャラクター(SKE48)を用いたポスター作成及びテレビ放映

[商品造成事業]

- ・県内旅行商品の割引(1/2相当分)
- ・県内スポットを巡るスタンプラリー等
- ・高速道路周遊プラン

### 武将観光・産業観光

#### 徳川家康と服部半蔵忍者隊®

名古屋城を拠点に各種イベントで「武将のふるさと愛知」等をPR(2015.7月結成)



#### 武将観光イベントの開催

「武将のふるさと愛知」を県内外へ発信し誘客を図るため、武将観光イベントを開催

サムライ・ニンジャ フェスティバル  
(2020年11月 大高緑地にて開催予定)

#### スタンプラリーの実施

愛知・岐阜・三重の産業・武将・忍者観光施設を巡るスタンプラリー  
(2020年10月~2021年2月実施予定)

### なごやめし

○なごやめし普及促進協議会設立(2015.6.18)

○「なごやめし」を戦略的に国内外へPR

### お城観光

○「愛知のお城観光推進協議会」を設立(2019.10.7)

○県内及び首都圏で城郭イベントを開催し、お城観光をPR

[参加団体]名古屋市、犬山市、岡崎市等29市町等

### 街道観光

○「愛知県街道観光推進協議会」を設立(2019.7.4)

○歴史街道や歴史的な街並みを活用した観光振興、まち歩きイベント等を推進

[参加団体]東海道・美濃路・飯田街道沿線の9市7団体、(一社)愛知県観光協会、愛知県

### 海外観光レップの設置

海外6か国において、現地旅行会社やメディアと強い繋がりのある事業者を「観光レップ」として設置し、現地目線での効果的なセールス活動などを実施  
※レップ: Representative(代理人、代行者)の略

[設置国]

アジア地域: タイ・ベトナム・インドネシア  
欧米豪地域: アメリカ・フランス・オーストラリア

[活動内容]

○現地旅行会社やメディアへの情報発信、市場分析等(全地域)

○旅行博への出展、セミナーの開催(欧米豪)  
※各国の新型コロナウイルス感染状況に応じて活動

### 山車文化

○ユネスコ“無形文化遺産”「山・鉾・屋台行事」(33件)に、愛知県は全国最多の5件が含まれる。(2016.12.1登録決定)

○保存団体・市町・県による「あいち山車まつり日本一協議会」を設立(2015.12.13)し、「山車日本一あいち」を宣言

○協議会の主な事業(2020年度)

「日本の祭シンポジウム」・「あいち山車文化魅力発見講座」の開催、クラウドファンディング活用サポート事業の実施

## ○「第3次あいち地震対策アクションプラン」(2018年8月改訂)に基づき地震対策を推進

第3次あいち地震対策  
アクションプラン

目標(理念)

地震から  
県民の生命・  
財産を守る  
強靱な県土づくり



あいち防災キャラクター  
防災ナマズン

### 対策の柱1 命を守る

- 主なアクション項目の取組
- ・住宅・建築物の耐震化の促進
  - ・河川・海岸堤防等の耐震化等の推進
  - ・農業用排水機場の耐震化等の推進
  - ・緊急輸送道路等の整備の推進

### 対策の柱2 生活を守る

- 主なアクション項目の取組
- ・医療施設(災害拠点病院等)の耐震化の支援
  - ・災害時要配慮者に係る広域支援体制の整備
  - ・災害時の物流体制の機能強化
  - ・被災者生活再建支援金を支給する市町村への支援

### 対策の柱3 社会機能を守る

- 主なアクション項目の取組
- ・県営水道施設の整備の推進
  - ・流域下水道施設の耐震化の推進
  - ・港湾施設の耐震化の推進
  - ・産業活動の維持のための対策の検討

### 対策の柱4 迅速な復旧・ 復興を目指す

- 主なアクション項目の取組
- ・地籍整備の促進
  - ・災害廃棄物処理体制の構築
  - ・被災住宅の応急修理に係る体制の整備
  - ・地震保険の加入促進

### 対策の柱5 防災力を高める

- 主なアクション項目の取組
- ・防災協働社会形成の推進
  - ・消防団員の確保
  - ・広域的な応援体制の充実
  - ・ゼロメートル地帯の広域防災拠点の整備

#### あいち・なごや強靱化共創センターの開設



地域を強靱化す  
るための調査研  
究・人材育成を行  
うセンターの開設  
(2017年6月)

#### ゼロメートル地帯の 広域的な防災活動拠点の整備促進



1か所目の防災  
活動拠点として  
整備する「旧永  
和荘跡地(愛西  
市)」の整備イ  
メージ

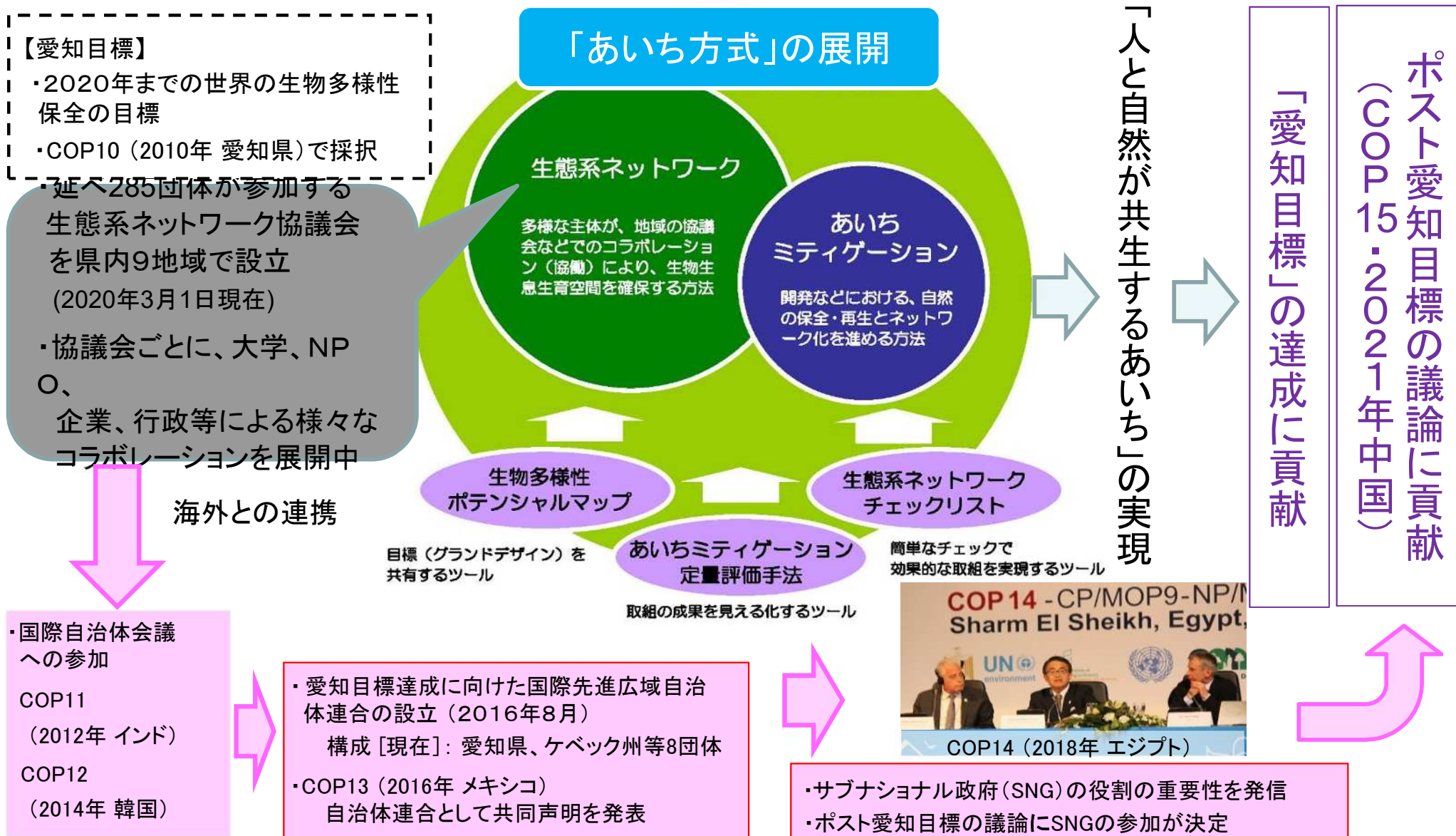
#### 消防団員の確保



放水訓練を行う  
消防団員



## ○「愛知目標」の達成に向けて、県内における生物多様性保全の取組を推進



# スポーツを活用した地域振興・魅力発信

## ○全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域活性化につなげる取組を推進

### アジア競技大会の開催(2026年)

- オリンピックに次ぐ参加選手数で、4年に一度開催されるアジア最大のスポーツの祭典
- OCA(アジア・オリンピック評議会)主催で、加盟する45の国と地域が参加

### 【第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)の概要】

#### ■大会会期

2026年9月19日(土)  
～10月4日(日) [16日間]

#### ■参加者数

選手団(選手・チーム役員)約1.5万人  
を想定

#### ■競技会場(40競技程度実施予定)

オリンピック中核28競技は、35会場を仮決定  
その他の競技は、実施競技決定後調整

#### ■選手村

名古屋競馬場移転跡地の他、県内で分散

IMAGINE ONE ASIA  
ここで、ひとつに。



### 第76回国民体育大会冬季大会の開催(2021年)

- 愛知県で9年ぶりとなる冬季国体「夢！きらリンク愛知 国体」を名古屋市、豊橋市、長久手市で開催

### 【夢！きらリンク愛知国体の概要】

#### ■大会会期

2021年1月27日(水)  
～31日(日) [5日間]

#### ■参加者数

約1,500人

#### ■実施競技及び会場等



夢/きらリンク  
愛知国体

氷上で 繋がる心 輝く未来

| 実施競技    |          | 会場                  | 日程        |
|---------|----------|---------------------|-----------|
| スケート    | フィギュア    | 日本ガイシアリーナ           | 1月27日～30日 |
|         | ショートトラック | 日本ガイシアリーナ           | 1月30日～31日 |
| アイスホッケー |          | アクアリーナ豊橋<br>モリコロパーク | 1月27日～31日 |



「アイアンマン70.3セントレア知多半島ジャパ「マラソンフェスティバル」ナゴヤ・愛知」の開催 2020年10月17日～18日



の開催 2021年3月12日～14日



「新城ラリー」の開催  
2021年3月19日～21日



FIA世界ラリー選手権(WRC)の開催  
2021年11月11日～14日(予定)



○2026年のアジア競技大会に利用できるよう、新体育館を整備

○愛知県新体育館整備・運営等事業のPFI事業者を募集開始(2020年8月)

国際大会の開催に必要な規模、機能を有することで、国際スポーツ大会等の誘致を可能とし、かつ大相撲名古屋場所の開催など現体育館が担ってきた伝統や歴史を引き継ぎながら、愛知・名古屋のシンボルとして、世界でもトップクラスのアリーナを目指す。

## 5つのコンセプト

- ① 大相撲名古屋場所にふさわしい風格のある施設
- ② ピンポン外交など50年以上の愛知県体育館の歴史を引き継ぐ施設
- ③ 全国大会を常時開催できる施設
- ④ アジア大会を始めとした国際大会を開催できる施設
- ⑤ 全国レベルのコンサート、イベント、コンベンション等の拠点となる施設

## スケジュール

2020年度 : P F I 事業者選定  
2021年度 : 契約  
          } : 設計・建設工事  
2025年度 : 夏オープン予定  
2026年度 : 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)



建築面積 : 20,000㎡程度

延床面積 : 43,000㎡程度

建物高さ : 31m

設置場所 : 名城公園北園(野球場あたり)

### メインアリーナ観客席数

- ・大相撲開催時 約11,000席(両国国技館と同程度)
- ・フィギュアスケート国際大会開催時 約11,000席
- ・バレーボール・バスケットボール  
国際大会決勝戦時 約15,000席

# 愛知県SDGs未来都市計画の概要(2019年8月策定)

## 地域の実態

### <地域特性>

#### (地理)

- 国土の中央に位置し、**三大都市圏**の一つ。一方、県土の4割を森林が占め、伊勢湾・三河湾に囲まれるなど**豊かな自然環境**を形成。
- 高速道路、東海道新幹線、名古屋港、中部国際空港など**優れた交通条件**。2027年度には、**リニア中央新幹線が開業**予定。

#### (人口)

- 人口減少社会の中、**社会増が自然減をカバーし、人口増加が続く**。
- 高齢化率は全国と比べ**若い人口構成**、**外国人は全国で2番目に多い**。

#### (経済産業)

- **県内総生産は全国第2位**。製造品出荷額等は41年連続で**全国1位**。
- **全国有数の農業県**であり、**花きの生産は50年以上連続で全国1位**。

#### (地域資源)

- 三英傑を始め多くの武将を輩出。特別史跡名古屋城、国宝犬山城など**豊富な武将観光資源**がある。**全国有数の山車(だし)まつり**がある。

### <今後取り組む課題>

#### (経済面)

- 基幹産業である自動車産業が大きな環境変化にある中、**AIやIoTといった技術の進化に対応しながら、次世代自動車の開発・普及への取組**が必要。

#### (社会面)

- 今後、人口減少局面に転じるとともに、急速に高齢者が増加。**すべての人が活躍できる全員参加型の社会を築いていくことが課題**。
- 若年女性の東京圏への流出超過が拡大する中で、持続的な発展のためには、若年女性の流入・定着が重要で、**企業等で女性が活躍できる環境を作っていくことが課題**。

#### (環境面)

- 都市化や産業活動により失われた各地域の生態系を再生・回復、維持していくためには、**多様な主体が連携して生態系を守っていくことが課題**。また、**企業等と連携しながら温室効果ガスの排出削減に取り組んでいくことが重要**。

## 2030年のあるべき姿

2027年度のリニア中央新幹線開業のインパクトを最大限生かした、世界の中で存在感を発揮する大都市圏をつくっていく。

とりわけ、最大の強みである「産業力」を生かしながら、**経済・社会・環境の三側面における調和のとれた、活力と持続力を兼ね備えた大都市圏を目指す**

### (経済面)

#### ■ 世界をリードする日本一の産業の革新・創造拠点

○環境負荷の低い次世代自動車や航空機、ロボットなどの開発・生産が進むとともに、世の中に変革を起こすスタートアップが輩出されていく地域を実現。



- ◆県内総生産の全国シェア:7.5%程度(2020年)
- ◆製造品出荷額の全国シェア:14.7%超(2020年)

### (社会面)

#### ■ 人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知

○人口減少、高齢社会が進行していく中、年齢、性別、障害の有無、国籍に関わらず、誰もが活躍し、全員参加で支える社会を実現。



- ◆労働力率:63.6%超(2020年)
- ◆県民の幸福感:7.2点超(2020年)

### (環境面)

#### ■ 県民みんなで未来へつなぐ「環境首都あいち」

○あらゆる場面で環境に配慮した行動がなされた結果、安全で快適な暮らしの確保と、環境と経済が高い水準で良好な状態に保たれた魅力ある地域を実現。



- ◆温室効果ガス総排出量の削減:  
26%減少(2013年度比)(2030年度)
- ◆生物多様性という言葉の認識  
75%(2020年)

# 愛知の大型事業・プロジェクト



|        |                                                                                                                                                                      |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2020年度 | <div>第58回技能五輪全国大会(11/13-16)</div> <div>第40回全国アビリンピック(11/13-15)</div>                                                                                                 |
| 2021年度 | <div>FIA世界ラリー選手権日本ラウンド「Rally Japan」(11/11-14(予定))</div> <div>ロボカップアジアパシフィック2021あいち(11/25-29)</div> <div>伝統的工芸品月間国民会議全国大会(11/26-29)</div> <div>ワールドロボットサミット2020</div> |
| 2022年度 | <div>ジブリパーク開業【目標】</div> <div>新・国際芸術祭(仮称)【予定】</div>                                                                                                                   |
| 2023年度 | <div>ステーションAiオープン【予定】</div>                                                                                                                                          |
| 2025年度 | <div>新体育館オープン【予定】</div> <div>技能五輪国際大会【招致】</div>                                                                                                                      |
| 2026年度 | <div>第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)(9/19-10/4)</div>                                                                                                                       |
| 2027年度 | <div>リニア中央新幹線(東京-名古屋間)開業</div>                                                                                                                                       |

この資料に関するお問い合わせ先

**愛知県 総務局財務部財政課財務資金室**

電話 052 - 954 - 6045(ダイヤルイン)

FAX 052 - 971 - 4536

E-mail [zaimu-shikin@pref.aichi.lg.jp](mailto:zaimu-shikin@pref.aichi.lg.jp)

- 本資料は、愛知県債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、愛知県の財政状況等について説明することを目的とするもので、特定の債券の売出しまたは募集を意図するものではありません。
- 本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料の中で示された将来の見通しまたは予測は、愛知県として現時点で妥当と考えられる範囲内にあるものの、確実な実現を約束するものではありません。
- 愛知県は、本資料の論旨と一致しない他のレポートを発行している、或いは今後発行する場合があります。本資料の利用に関してはお客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

宝くじの収益金は、県内の公共事業等に役立てられています。

